



2025年8月14日

各 位

会 社 名 プライム・ストラテジー株式会社
代表者名 代表取締役 吉 政 忠 志
(コード番号：5250 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 城 塚 紘 行
(TEL 03-6551-2995)

アシアル株式会社と戦略的且つ包括的業務連携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、国内 Web システム開発・アプリ開発トップベンダーの 1 社であるアシアル株式会社（代表取締役 田中正裕、本社所在地：東京都文京区、以下「アシアル」といいます。）と連携し、Web システム開発・アプリ開発、MAGATAMA Stack、KUSANAGI 及び関連ソリューションの協業に関して、戦略的且つ包括連携を推進するため両社で協議に入ることを決議いたしましたので、以下の通り、お知らせいたします。

記

1. 戦略的且つ包括的業務連携の目的等

当社は KUSANAGI 事業を拡大するべく、Web 開発にも力を入れています。Web の分野では PHP ベースの Web サイトが全世界の 73.7%（※1）を占めており、KUSANAGI マネージドサービスや CMS プラットフォーム統合サービスの対象 Web サイトとしても重要な位置づけになっております。

一方で KUSANAGI はリリース後 10 年が経過し、累計稼働台数 10 万台に達しています。1 社で複数台の KUSANAGI を導入するのも珍しくなくなってまいりました。その中に PHP ベース/JavaScript ベースの Web サイトも散見されており、今後の KUSANAGI の対象 Web は従来の WordPress や Drupal などの PHP 系の CMS に加えて、PHP ベース/JavaScript ベースの Web サイトも対象に KUSANAGI の普及を目指していきます。

また、当社のお客様から Web アプリケーションの開発や保守の依頼もいただくことがあり、今後トータル Web ソリューションとしてのラインナップを強化していく必要もございます。

そこで、当社は国内の PHP、JavaScript、アプリケーション開発のトップベンダーの 1 社であるアシアルと戦略的且つ包括的業務連携を行い、共同マーケティング、共同営業、共同開発を戦略的且つ包括的に連携を進めていくことといたしました。アシアルはすでに海外へのビジネス展開も実現しており、本連携により海外ビジネスでもシナジーが見込まれています。

※1 W3Techs <https://w3techs.com/>

2. 戦略的且つ包括的業務連携の内容

本業務連携の対象商材は以下の通りです。

当社：KUSANAGI、WEXAL、David、KUSANAGI マネージドサービス、CMS プラットフォーム統合サービス、MAGATAMA Stack、PrimeStudy

アシアル：PHP、JavaScript、HTML5 ベースの Web システム構築・アプリ開発、Monaca (※2)、MyCampus (※3)

初期段階における業務連携の内容は以下の通りです。

1. 共同マーケティング
 - 両社商材の連携ソリューションによる共同セミナー
 - 同 Web、SNS の共同 PR など
2. 相互販売
 - 他方の商材を自社の既存顧客への PR や共同営業
 - 連携ソリューションの共同営業
3. PrimeStudy 受験者へのアシアル教育ソリューションの紹介
 - PrimeStudy 受験者への Monaca 誘導
4. MAGATAMA Stack の開発支援
 - アシアルによる MAGATAMA Stack の開発支援、技術協力
5. 新規プロダクトの共同開発
 - KUSANAGI 上に展開するプロダクトの共同開発

※2 「Monaca」モバイルアプリ開発プラットフォームおよびプログラミング教育プラットフォーム

※3 「MyCampus」大学向け DX プラットフォーム

3. 戦略的且つ包括的業務連携の相手先概要

(1) 名称	アシアル株式会社	
(2) 所在地	東京都文京区湯島 2-31-14 LUCID SQUARE YUSHIMA	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 田中正裕	
(4) 事業内容	Web システム/Web アプリケーションの受託開発 技術研修・技術書執筆 自社サービスの企画・開発・運営 ・大学 DX 支援ソリューション「MyCampus」 ・モバイルアプリ開発プラットフォーム「Monaca」	
(5) 資本金	10,000,000 円	
(6) 設立年月日	1999 年 12 月 14 日	
(7) 大株主及び持株比率	田中正裕 91.50% 他株主 8.50%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態	相手先の意向により、非開示とさせていただきます。	

4. 今後の見通し

現在、アシアルと本件の諸条件について協議していることから、両社で実施していく具体的な協業につ

いては、詳細が固まり次第速やかにお知らせいたします。

本件が、2025 年 11 月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社の業績に資するものと想定しております。なお、今後適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上